

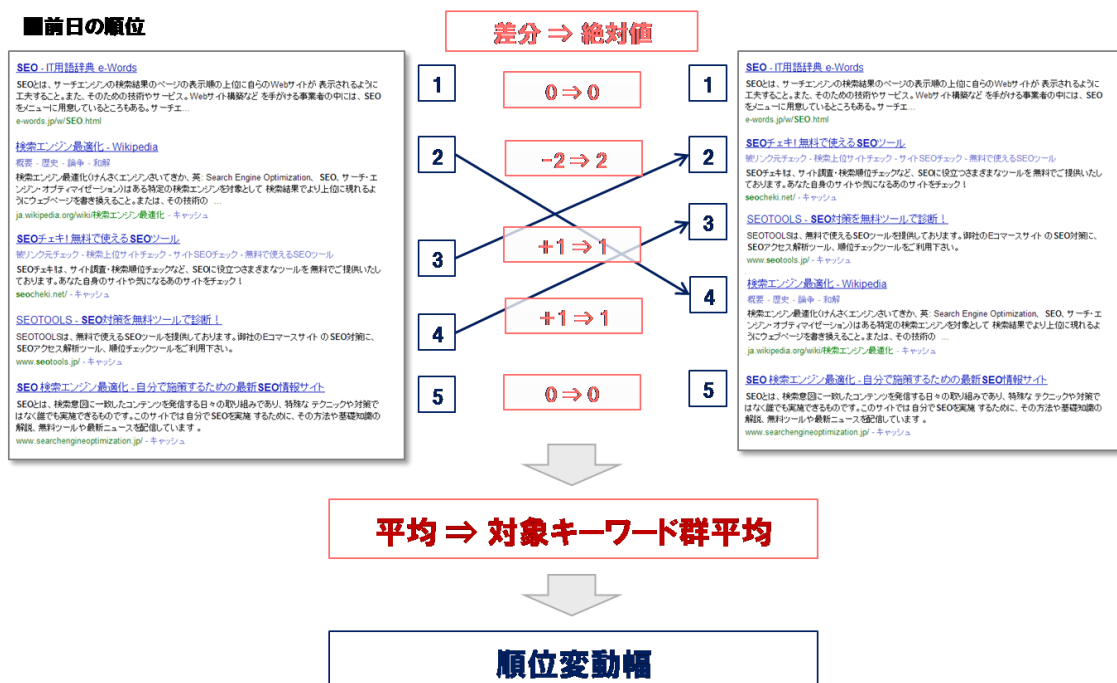
2017年5月15日
株式会社アイレップ

検索エンジン順位変動と動向（2017年4月）

2017年4月の検索エンジン順位変動（モバイル・PC）とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。



※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、変動幅の増減から順位変動を観測する。

※2015年7月よりモバイル版の観測開始

順位取得項目	内 容	
	モバイル版	PC版
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位	
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)	
取得条件	10件表示(50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外	10件表示(50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	450キーワード(9ジャンル×50キーワード)	
User Agent	iPhone	—
地域設定	設定なし	日本

(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①ビッグキーワード		主要業界のビッグキーワード
②地域掛け合わせ	人材系	人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産系	不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③地域掛け合わせ以外	EC系	EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
④外部施策に依存しないキーワード		個人商店系キーワード(喫茶店、美容室など)と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出
⑤ビッグキーワード以外の単語		検索数の少ないキーワードを無作為に抽出
⑥Q&A系キーワード		OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出

業界別順位変動観測指標

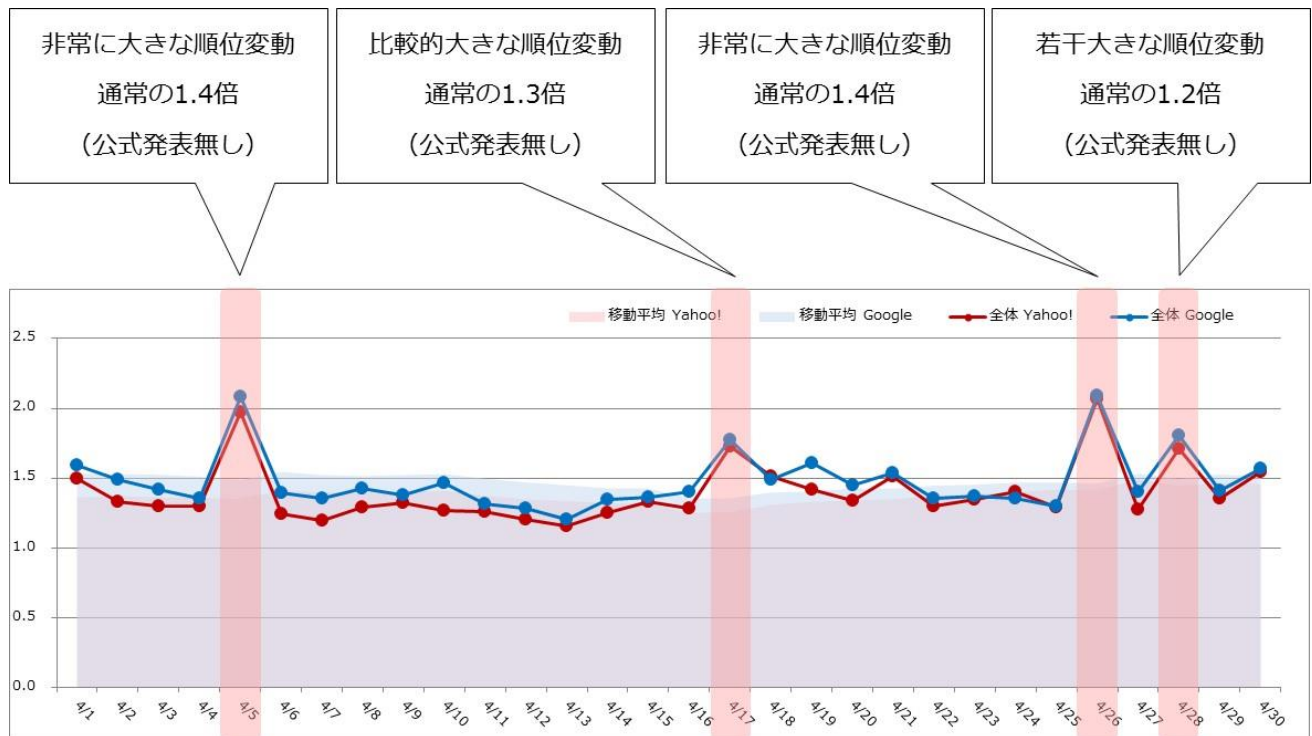
※業界別変動状況はモバイル版のみ掲載

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)
取得条件	10件表示(20位まで)※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	864キーワード(6ジャンル × 約100~200キーワード)

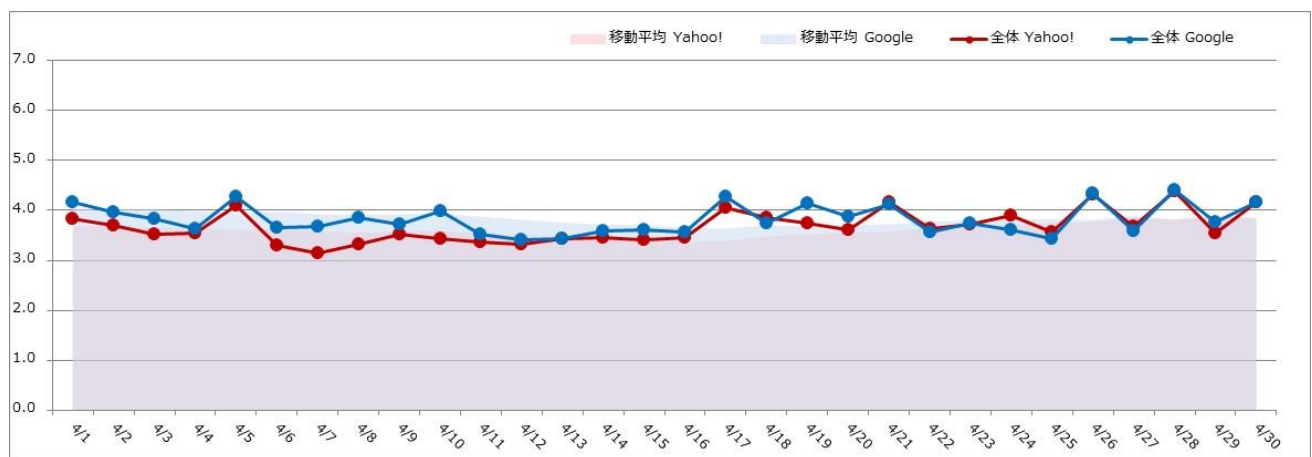
(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①人材	転職	転職系単語、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	バイト・アルバイト	バイト・アルバイト系単語、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他人材系	求人系単語、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
②旅行	国内	国内旅行系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	海外	海外旅行系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他旅行系	旅行系単語、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③小売/通販	単語	ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	「通販」掛け合わせ	単語の「通販」掛け合わせ
	その他通販系	通販系単語
④不動産	賃貸	賃貸系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産	不動産系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	マンション	マンション系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	一戸建て	一戸建て系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他不動産系	不動産系単語、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑤メーカー	自動車	車種系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	コスメ	コスメ系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	家電	家電系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑥金融		金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出

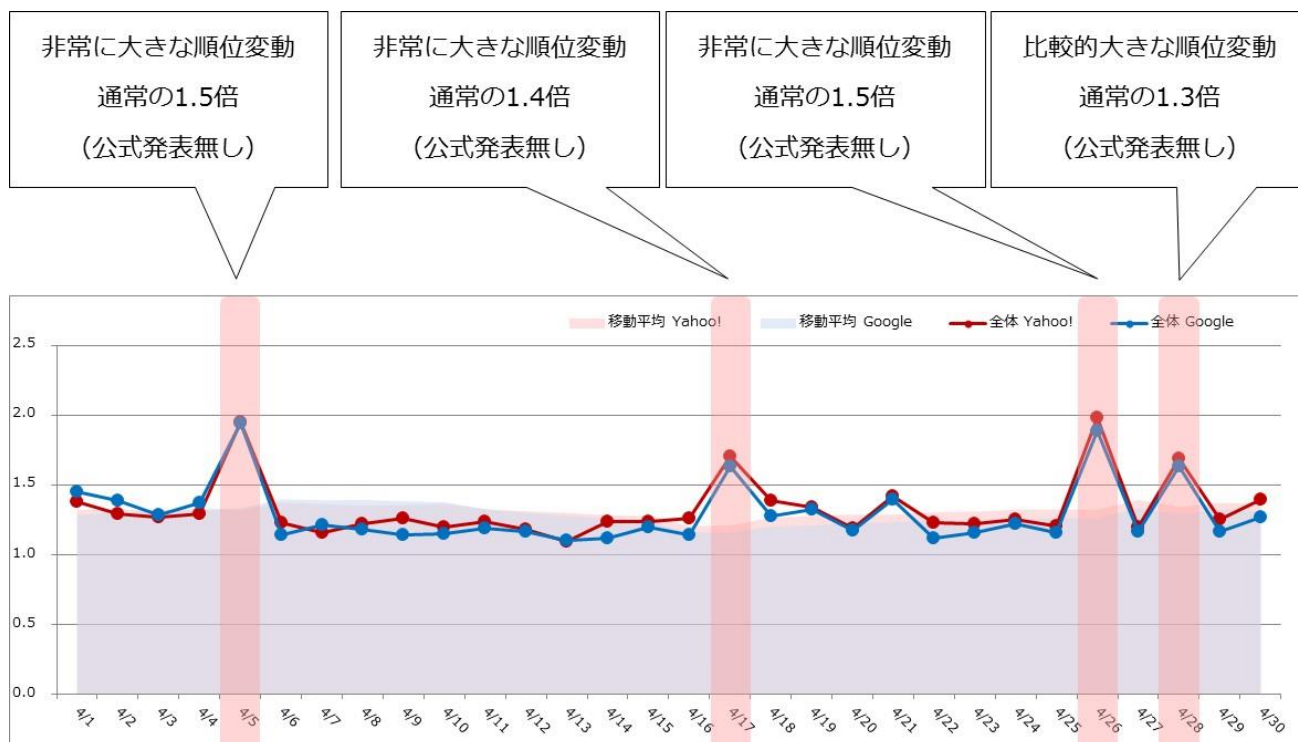
2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで



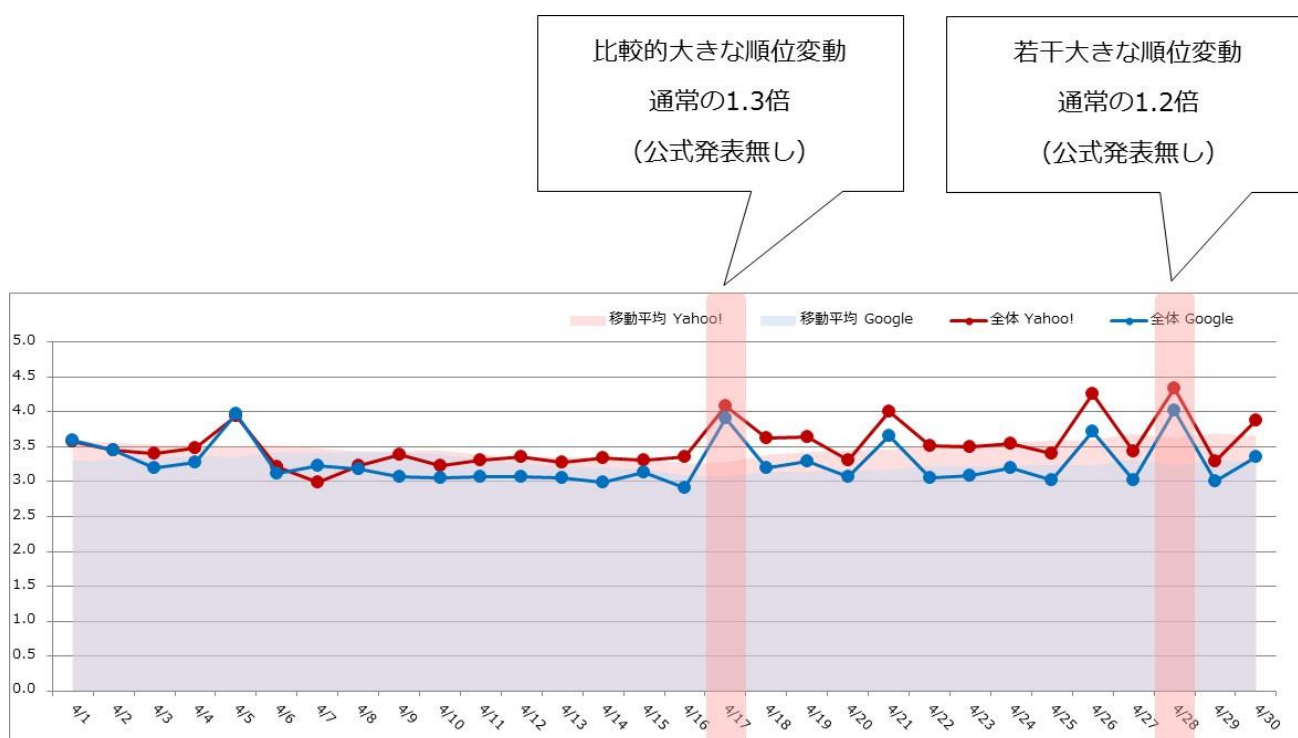
2017 年 4 月変動状況：モバイル版 50 位まで



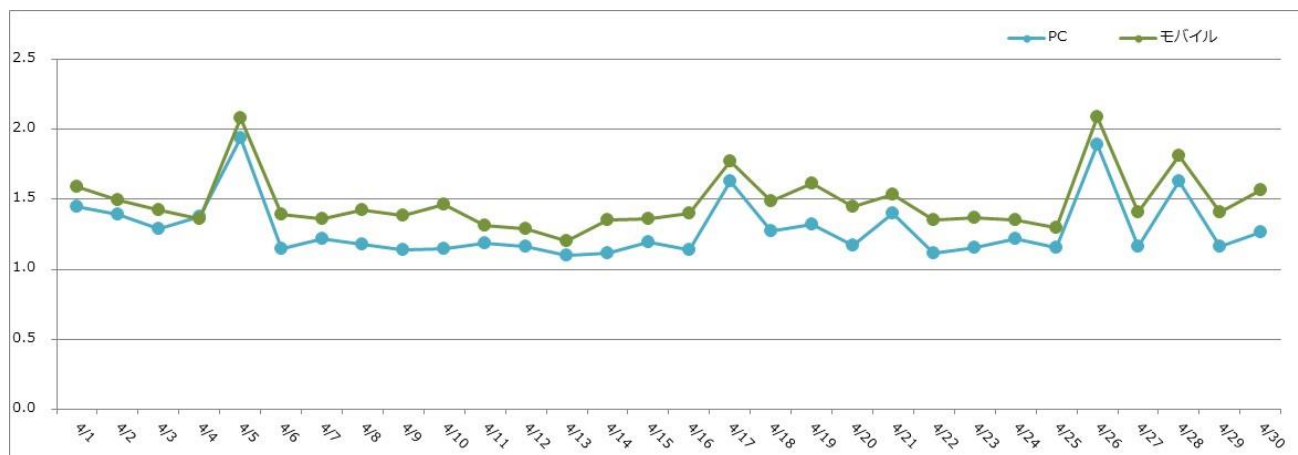
2017 年 4 月変動状況：PC 版 20 位まで



2017 年 4 月変動状況：PC 版 50 位まで



モバイル・PC の変動状況比較（Google 検索 20 位まで）



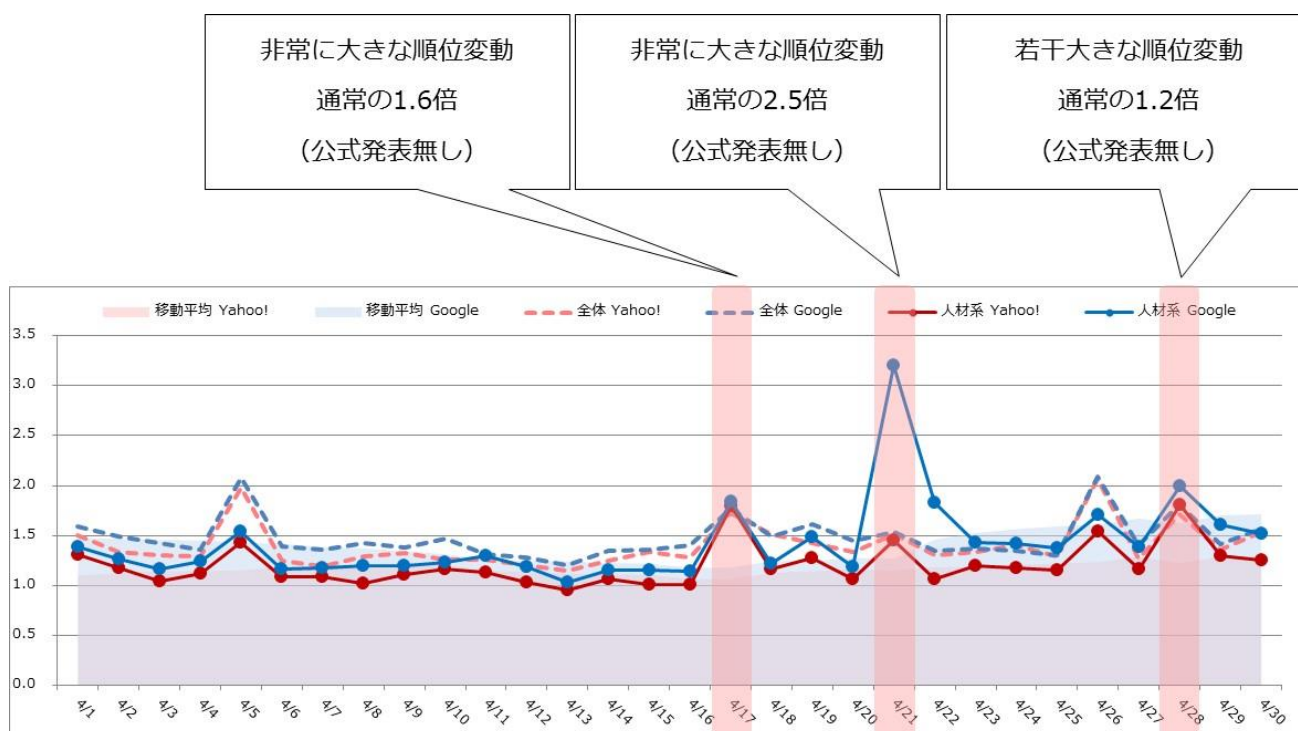
※ 移動平均：当日を含む直近 10 日間の変動幅平均

業界別変動状況

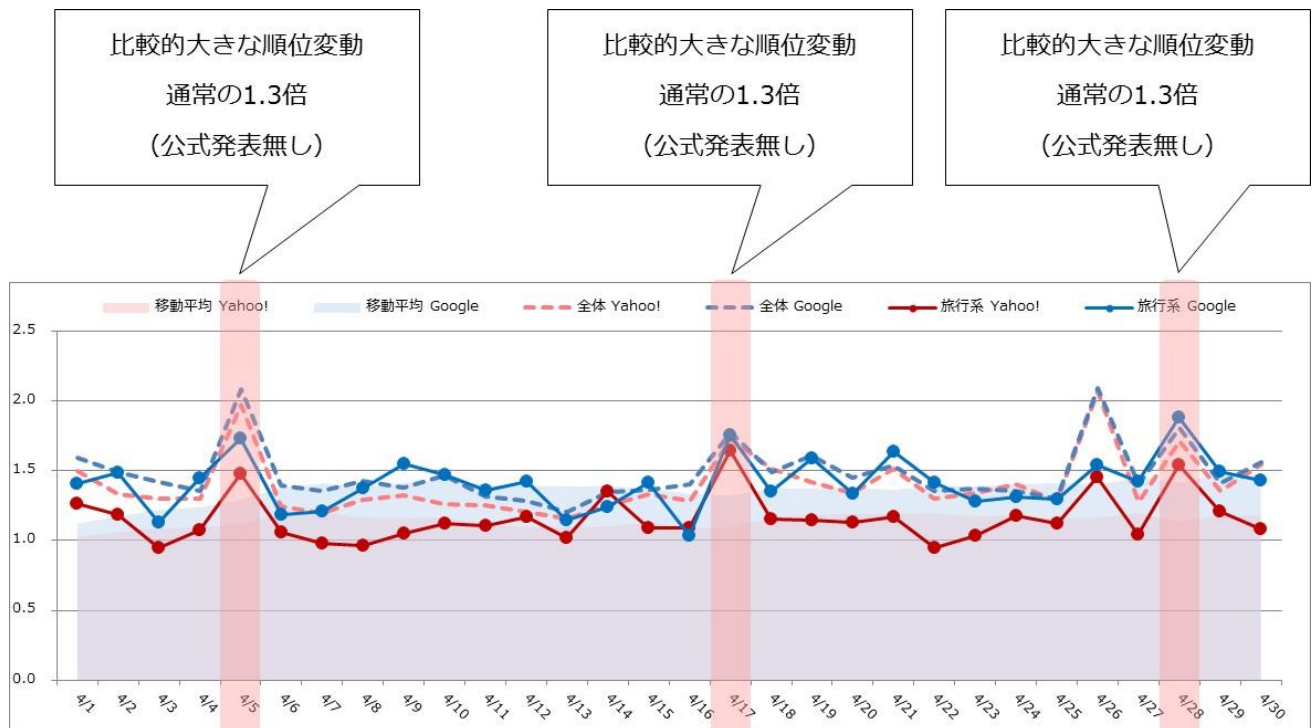
人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

※業界別変動状況はモバイル版のみ掲載

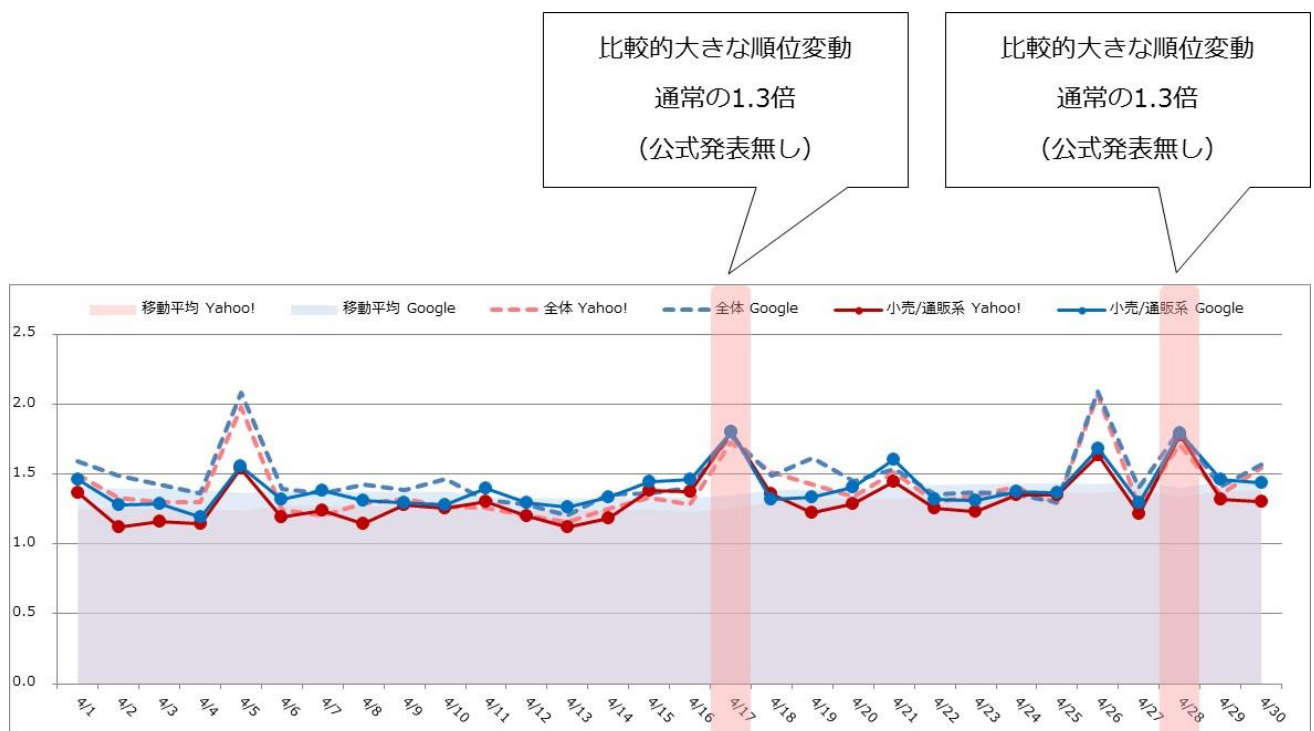
2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで：人材業界



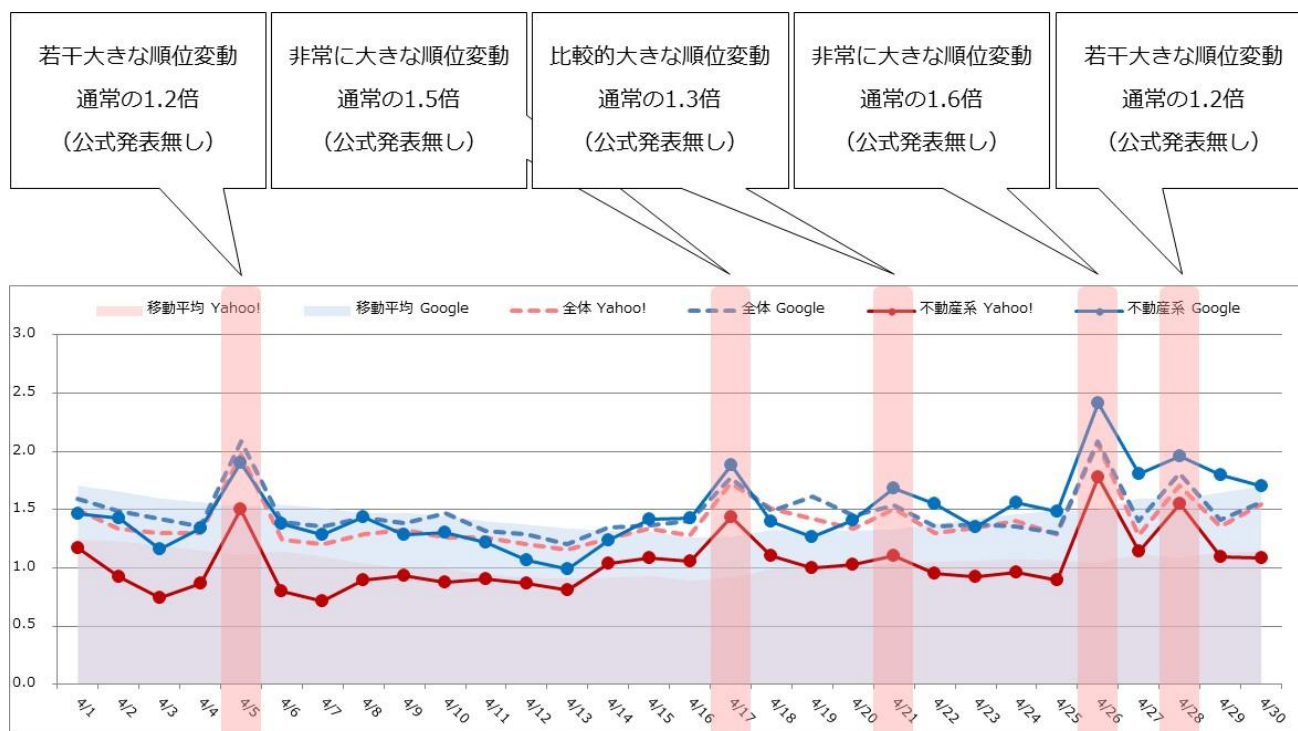
2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで：旅行業界



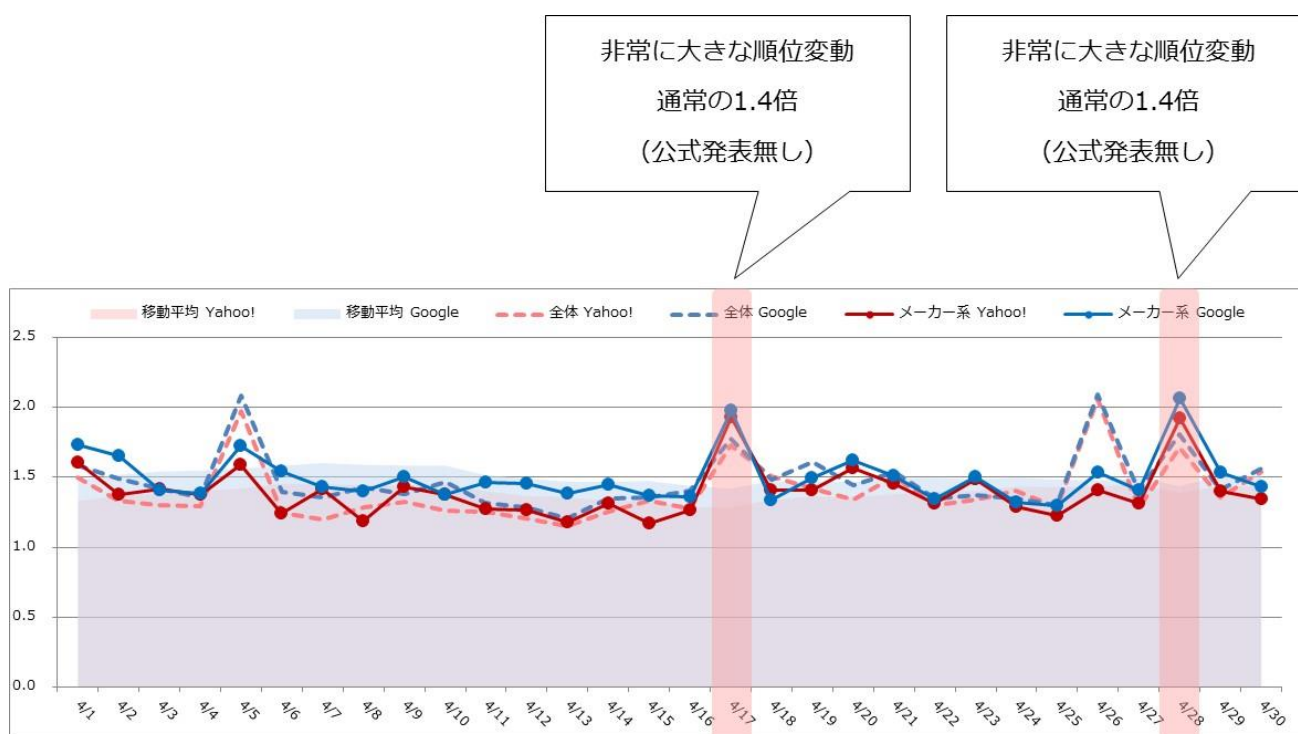
2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで：小売/通販業界



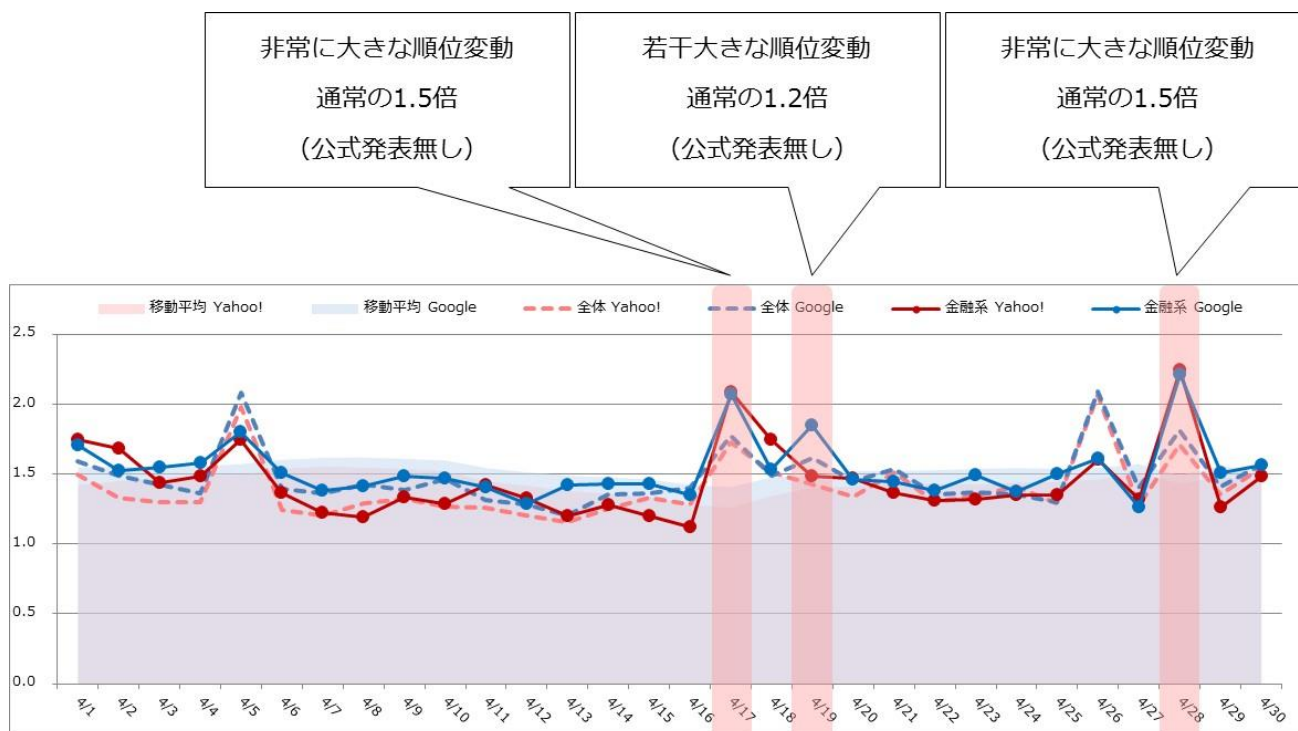
2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで：不動産業界



2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）



2017 年 4 月変動状況：モバイル版 20 位まで：金融業界



2017 年 4 月 検索エンジン動向

2017 年 4 月 7 日

■米 Google、「ファクト チェック」ラベル機能を導入

2017 年 4 月 7 日、米 Google は「ファクト チェック」ラベル機能を全世界の自然検索とニュース検索で実装しました。

2016 年の米大統領選などで、嘘の内容でユーザーの関心を煽る「フェイクニュース」が大きな問題となりました。対抗策として、多くのメディアやプラットフォームが、信憑性のある第三者機関による見解を表示する「ファクト チェック」機能を導入しています。

フェイクニュースの検証記事に構造化データマークアップすると検索結果にファクト チェックラベルが表示されます。ファクト チェックラベルの表示には、以下の要件を満たす必要があります。なおリッチスニペットの一種になるため、要件を満たしても表示されない場合があります。

① データの明示

Schema.org の ClaimReview マークアップまたは Share the Facts ウィジェットを実装する

② 各種ガイドラインへの準拠

[Google ニュースの一般的なガイドライン](#)、ファクト チェックの基準、構造化データの品質ガイドライン等に準拠する



※Google モバイル検索 (www.google.co.jp) にて「wax apple cancer」で検索した際の検索結果表示例
(2017 年 4 月 27 日時点)

<https://blog.google/products/search/fact-check-now-available-google-search-and-news-around-world/>

2017 年 4 月 11 日

■Google、モバイル画像検索でショッピング向け機能を強化

2017 年 4 月 11 日、Google はモバイルでの画像検索に、ショッピングに役立つ機能を導入しました。

導入した機能は以下の 2 点です。

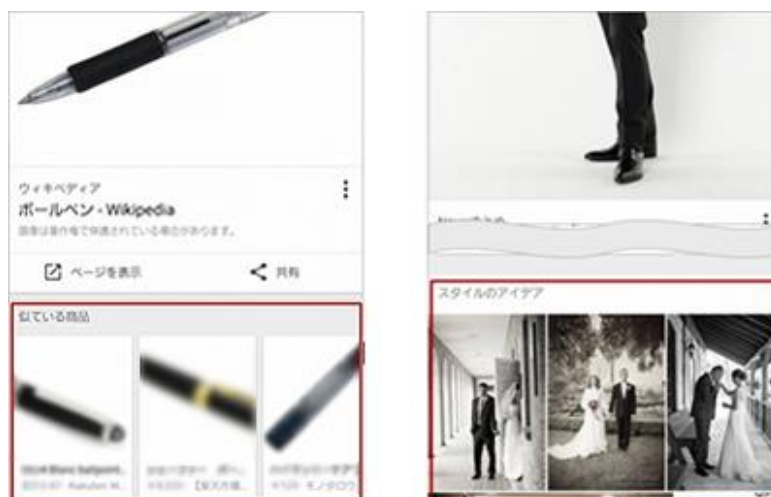
① 似ている商品

ユーザーが選択した画像と類似した商品を販売する Web ページを「似ている商品」欄に表示する機能です。「似ている商品」に表示するには構造化データマークアップが必要です。

② スタイルのアイデア

ユーザーが選択した画像に類似したアイテムを身に着けている画像の一覧を表示する機能です。表示ロジックは明示していません。

これらの機能は、EC サイトの流入獲得に役立つ可能性があります。



※Google モバイル画像検索 (www.google.co.jp) にて「ボールペン」(左図) と「タキシード」(右図) で
検索した際の検索結果表示例 (2017 年 4 月 27 日時点)

<https://webmaster-jp.googleblog.com/2017/04/similar-items-rich-products-feature-on.html>
<https://blog.google/products/search/now-image-search-can-jump-start-your-search-style/>

2017 年 4 月 25 日

■Google、検索品質向上に関する進捗状況を報告

2017 年 4 月 25 日、Google は「フェイクニュース」や「ヘイトスピーチ」などの有害な情報を検索結果から排除するための、様々な取組みについての進捗状況を報告しました。

以下の 3 点の改善を報告しています。

① 品質評価ガイドライン

検索アルゴリズムの指標を記載した品質評価ガイドラインに虚偽情報「ヘイトスピーチ」「釣りタイトル」などの評価を盛り込みました。(参考：[「米 Google」、「偽ニュース」「ヘイトスピーチ」などに対処強化の方向性」](#))

② 検索アルゴリズム

低品質なコンテンツの評価を低下し、権威あるコンテンツの評価が向上するように検索アルゴリズムを改善しました。なお検索アルゴリズムの改善時期については明示されていません。

③ フィードバックツール

「オートコンプリート」「強調スニペット」に不適切な情報が表示された場合、「どのような点で不適切か」を明確にしたフィードバックができるようになります。



Left screenshot: フィードバックを送信. どの予測が不適切でしたか? セオリー, 有害な表現, seo, seo対策. 上で選択した予測: 差別的, 露骨な性表現, 暴力的、または危険で有害な行為が含まれている, その他. その他のコメント (省略可): 差別意識によりコンテンツの表示をリクエストするには、適切な情報に関するヘルプページをご覧ください。

Right screenshot: ご意見をお聞かせください. 役に立った, 不快な回答です, 人種差別的または悪意のある不適切な回答です, 下品または露骨な性表現を含む回答です, 有害、危険、暴力的な回答です, 誤解を招く、または不正確な回答です. コメントや提案を送る. 必須ではありませんが、ここに説明を入力してください. お送りいただいたデータは Google 検索の改善に役立てさせていただきます。詳細: 適切な情報については、適切な検索リクエストを送信してください。

オートコンプリート（左図）と強調スニペット（右図）のフィードバックツール
(2017 年 4 月 27 日時点)

<https://webmaster-japan.googleblog.com/2017/04/our-latest-quality-improvements-search.html>

2017 年 4 月の総括

2017 年 4 月の順位変動は、モバイル検索・PC 検索とも上旬と下旬にそれぞれ非常に大きな順位変動が発生しました。なお検索品質向上に関する進捗状況報告の中で検索アルゴリズムの改善が発表されましたが、実装時期が明示されていないためこれらの順位変動に関連しているかは不明です。

検索エンジンの動向では、フェイクニュースへの対策が前月に続き実施されました。またモバイル画像検索の「似ている商品」などの機能は EC サイトには非常に有利な機能となりますので構造化データマークアップの実装を推奨します。

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー 7F

【URL】：<http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：紺野俊介

【設立年月】：1997 年 11 月

【資本金】：5 億 5,064 万円（2016 年 9 月末現在）

【事業内容】：

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ ツール事業
- ・ その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL：pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL：contact@irep.co.jp

※アイレップは、D.A. コンソーシアムホールディングスの 100%子会社です

■D.A. コンソーシアムホールディングス株式会社

【代表者】：矢嶋弘毅

【所在地】：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 YGP タワー 33F

【URL】：<https://www.dac-holdings.co.jp/>

【設立年月】：2016 年 10 月

【上場市場】：東京証券取引所市場第二部（証券コード：6534）

D.A.Consortium **holdings**